

開き戸
金具

1

引戸
金具

2

上吊式
引戸金具

3

AFD

HR

SD

連動引戸

オプション

引戸錠

4

移動
間仕切
金具

5

室内用
アルミ建具

6

折戸
金具

7

取手・
引手

8

スライド
丁番

9

スライド
ワイヤー
バスケット

10

収納・
吊金具

11

その他の
家具金物

12

物干金具・
諸金具

13

設計
施工
ガイド

会社案内

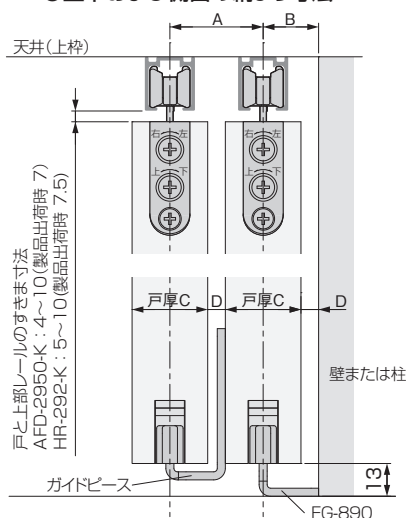
使用条件

本文264ページをご参照ください。

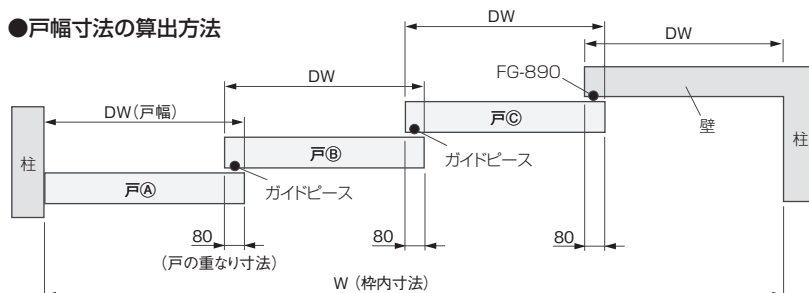
設計ガイド

■金具の納まり参考図

●上下および側面の納まり寸法



●戸幅寸法の算出方法



※戸の重なり寸法は、引戸を連動させるために必要な寸法です。

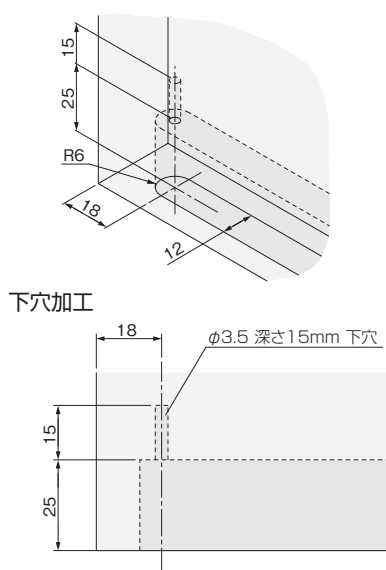
$$\text{戸幅 DW} = \frac{\text{枠内寸法 W} + (\text{戸の枚数} \times 80)}{\text{戸の枚数} + 1}$$

ガイドピース	A	B	戸厚C	D	F
FG-880	37	22	30	7	(20.5)
	39	24	30	9	(22.5)
FG-880-24	40	23.5	33	7	(22.0)
	42	24	36	6	(22.5)

ご注意

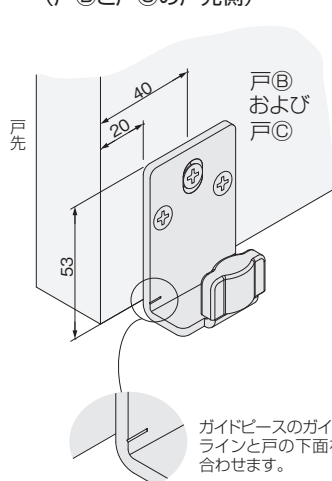
- 正常に引戸を連動させるために、床と戸の隙間は13mmになるようにしてください。
- 吊り車の上下調整を行う際に、ガイドピースが戸や床に接触しないようにしてください。また、FG-890と戸が接触しないようにしてください。
- 幅1に対する高さの比率が5を超える引戸を使用して連動させた場合、動作が不安定になる場合があります。

■戸下面の加工寸法図

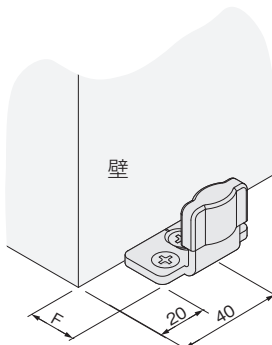


■金具の取付け位置

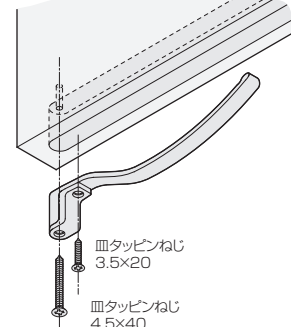
●ガイドピースの取付け (戸Bと戸Cの戸先側)



●FG-890の取付け



●FG-870の取付け



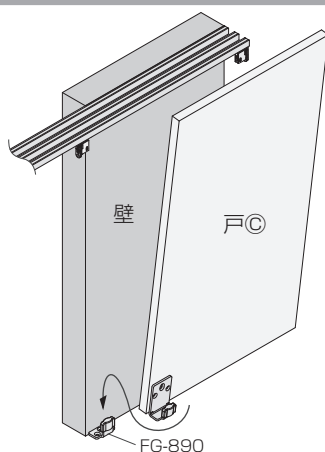
ご注意

手回しドライバーで取付けてください。締付けすぎると、変形します。また、FG-870の先端が浮き上がらないように取付けてください。

施工ガイド

■戸の吊込み

- ①戸Cの下部溝をFG-890 (床付ガイド) に被せるように上部レールの下に設置します。
- ②戸とレール内の上部吊り車を接続します。



- ③戸Cの先端に取付けてあるガイドピースに戸Bまたは戸Aの下部溝を被せるように設置します。
- ④戸とレール内の上部吊り車を接続します。

